

震災に便乗した悪質事犯に注意！

令和6年能登半島地震の発生に伴い、震災に便乗した様々な悪質事犯の発生が予想されますので注意が必要です！

【特に発生が懸念される震災便乗の悪質事犯】

被災者に対して

- ◆ 被災地を訪問し、災害時に必要となる物品の販売や家屋の修繕等を嘘を交えたり、不安をあおったりして契約させる行為
- ◆ 医療品が足りないことに便乗した無承認医薬品の販売・広告、健康を損なうおそれがある食品の販売

被災に関連して

- ◆ 公的機関や災害支援団体等をかたり、義援金の募集を名目に現金や電子マネー等をだまし取る詐欺
- ◆ 被災者の身内や友人を装い、困窮を理由に送金を求める詐欺

防犯ポイント



- 電話やSNSでのお金の話は詐欺と疑いましょう。
- 訪問者にはインターホンや玄関越しに対応しましょう。
- 訪問者は安易に自宅に上げず、確実に身分証の提示を求めましょう。
- 1人で判断せず、ご家族や警察に相談してください。

